



大好き大野

令和6年5月20日

NO. 2

文責 山口

交通安全教室

4月26日（金）に、交通安全教室を行いました。当日は、芦北町役場、芦北警察署の皆様方のご協力を得て、体育館に模擬の信号機と横断歩道を設置して、渡り方などをご指導いただきました。

子供たちは、その前にビデオで説明を受けていましたので、点滅し始めたら渡らない、左右を確認して手を挙げて渡る、などの安全な行動ができていました。

あとは「実際に」登下校時や休日などに安全な行動がとれることがとても大切です。どうか、ご家庭や地域でも機会を捉えてお話いただくと子供たちの意識が更に高まり、実践へとつながると思います。ご協力のほど、よろしくお願い致します。



お茶摘み

4月24日（水）に、今年もお茶摘みをおこないました。1・2年生は、学校の裏にある小さな茶畑で、3～6年生

は、地域の豎野さんのお茶畑をお借りして実施しました。当日は、小雨が降るなどしてあまり良い天気ではありませんでしたが、子供たちは限られた時間で一生懸命に摘んでいました。

摘んだお茶は当日中に梶原さんの工場へ持って行き、製茶をしていただきました。そしてパックに入れて、児童一人一人に持ち帰ってもらいました。私も家で飲んでみましたが、新茶の香りがとても良く、おいしくいただきました。



台湾の小学校とのオンライン交流



4月30日（火）に、5・6年生は外国語の授業の一環として、台湾の興達小学校児童とオンラインでの交流を行いました。

<主な内容>

○ 歌でオープニング

○ 興達小

学校で実施している Earth Day（環境に関する取組）や台湾のおもちゃについての紹介

○ 本校5年生：教科書で学習したことを使って、簡単な自己紹介。

6年生：My treasure（私の宝物）についてのプレゼンテーション など。

台湾にも、「竹とんぼ」や「けん玉」があること等が分かり、子供たちにとって新しい発見がありました。

台湾高雄市の興達小学校とは、令和4年度からオンラインで交流が始まり、昨年5月には、興達小学校、観亭小学校、廣興小学校から、本校と佐敷小学校にいらっしゃり、子供たちと交流をしたところです。今でも交流が継続していることは、とてもありがたいことだと思っております。

カンボジア支援に関する講話



先日は、芦北町国際交流協会の岩本様にお越しいただき、子供たちにカンボジアに関する講話を行っていただきました。芦北町では、カンボジアに学校を作る取組を行っています。そして本校は毎年サラ玉やお米を作って得た収益金を寄附する形で活動に参加しています。今行っているサラ玉づくりやお米づくりが、どのような形で世界につながっていくのかについて、子供たちが学ぶ貴重な機会となりました。

岩本様をはじめ、役場の桑本様、関係の皆様方、大変お世話になりました。

ちょっといい話

毎朝子供たちが7時30過ぎには登校してきます。「おはようございます。」と元気に挨拶して、一日がスタートするのですが、この日常の光景がいかに幸せで、ありがたいことか、毎日感じています。

先日は、「〇〇先生、髪切りましたね！」と言って、職員の些細な変化に気付いてくれました。子供は大人のことを本当によく見えています。

私たちも、子供の些細な変化に気付く感性をもっともっと磨きたいと思ったところです。